

ソフトウェア開発企画書

1. 企画書のタイトル

プロジェクト名：順番決めアプリ

作成日：令和6年12月18日

作成者：瀬尾千明

2. プロジェクト概要

目的：参加者の順番をランダムに決める。

背景：社内での懇親会時の配席や発表順を決める際の「順番決め」について、くじ引き等アナログ的な方法で行うと手間と時間がかかる。このようなメイン業務ではない作業を可能な限り効率化したい。

目標：ユーザーが簡単に参加者の順番を決めることができるインターフェースを提供する

3. ターゲットユーザー

ユーザー層：懇親会幹事や総務担当者

ユーザーのニーズ：手軽にランダムに順番を決めたい

4. 機能要件

主な機能：

参加者登録機能（名前を入力し、追加ボタンをクリックすると登録される）

ランダム機能（入力した順に登録された参加者をランダムに入れ替える）

一覧表示機能（参加者一覧と順番が確定した一覧がホーム上に表示される）

リセット機能（登録情報をリセットする）

非機能要件：レスポンス性デザイン

5. システム構成

アーキテクチャ：フロントエンドとバックエンドを統合したシステム

技術スタック：Python (Flask)、PostgreSQL、HTML

6. 開発スケジュール

フェーズごとの目標：

3日間 設計と基本機能の実装、UI/UX デザインの調整

1日間 テストとデバッグ

進捗目標：結果表示の実装 2日以内

7. リソース（時間と自己管理）

使用時間：1 日 2 時間、週に 10 時間程度

進捗管理方法：手帳で進捗管理

8. リスクと対策

予測されるリスク：時間不足

対策：毎日決まった時間に作業し、進捗を記録する

9. 品質管理とテスト

テスト戦略：単体テスト、統合テスト、UI テスト

品質基準：直感的で操作しやすい UI

10. 納品物

納品物の概要：手軽に順番を決めることができるアプリ

納品予定日：2024 年 12 月 18 日

11. 運用・保守計画

運用サポート：バグ修正

保守計画：機能追加

（ログイン機能）ユーザー名を登録・管理する。

（編集機能）参加者名を修正する。

（登録機能）過去の順番一覧を保存し、確認することができる。

12. レビューと反省

Flask の仕組みや VScode の使い方について理解不足な点があり、思わぬところで時間をかけてしまった。今回の制作で理解が深まったので、次回制作する際は、機能やユーザーインターフェイスに時間を充てられるようにしたい。